



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

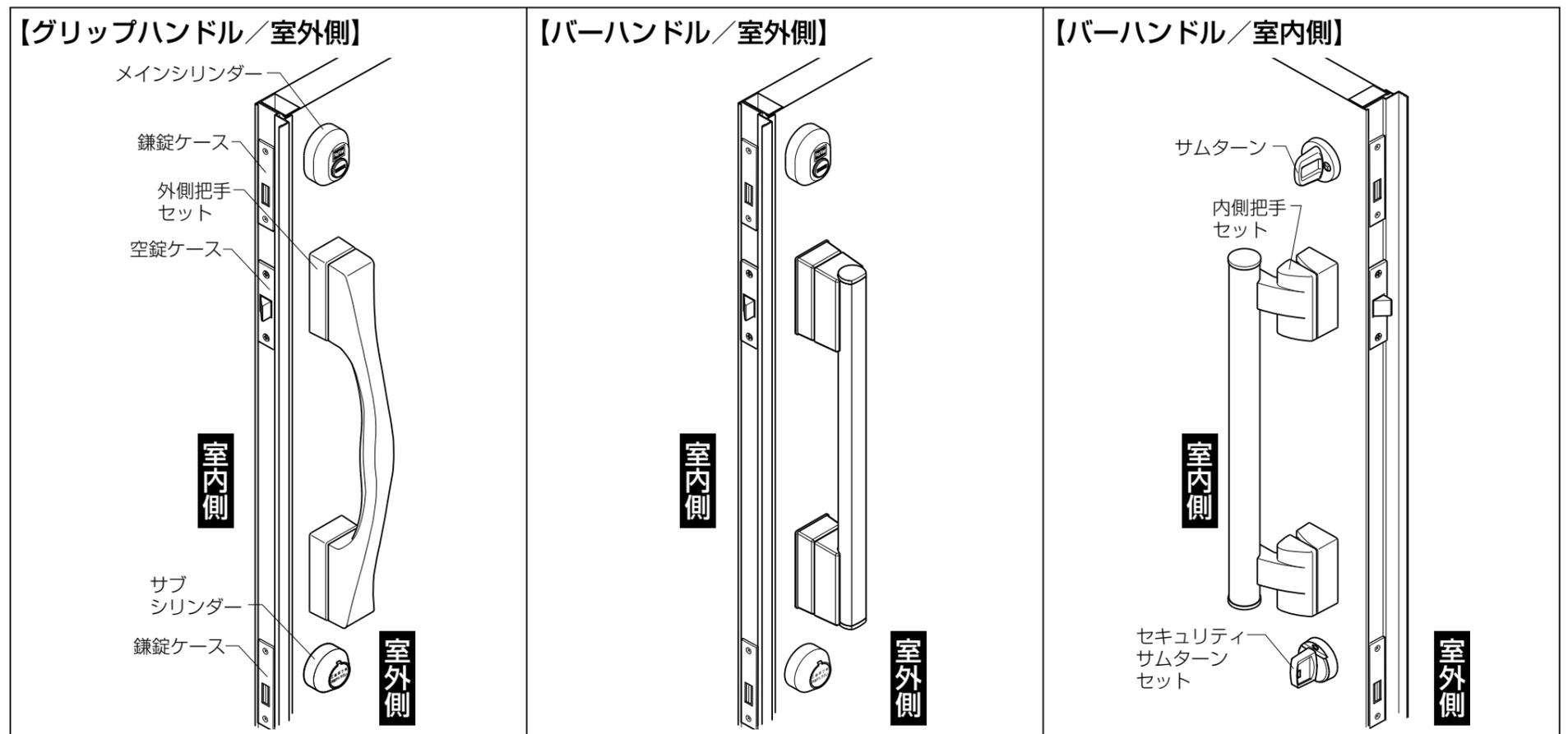
■把手セット

| 名称 | 入数 | 詳細 |
|------------------------------|------|-------------------------------------|
| 外側把手セット | 1 個 | — |
| 内側把手セット | 1 個 | 皿小ねじM5×25 / 4本、内側台座カバー / 2個 |
| 錠ケースセット | 1セット | 鎌錠ケース / 2個、空錠ケース / 1個 |
| | | 皿小ねじM4×16 / 6本(鋼板ドア用) |
| | | 皿タッピンねじφ4×12 / 6本(アルミドア用) |
| シリンダーセット (別途手配) | 1セット | シリンダーユニット(メイン・サブ) / 各1個 |
| | | オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本 |
| | | 工事用キー(コンストラクションキー) / 3本 |
| サムターン・ セキュリティ サムターンセット | 1セット | サムターン / 1個、トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装付き) |
| | | セキュリティサムターンユニット / 1個 |
| | | サムターンキー / 2本、サムターン座 / 1個 |
| | | トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装なし) |
| 取付け説明書 | 1 枚 | — |
| お施主さま用取扱い説明書 | 1 冊 | 袋入り |

■固定把手セット

| 名称 | 入数 | 詳細 |
|---------|-----|-----------------------------|
| 外側把手セット | 1 個 | — |
| 内側把手セット | 1 個 | 皿小ねじM5×25 / 4本、内側台座カバー / 2個 |

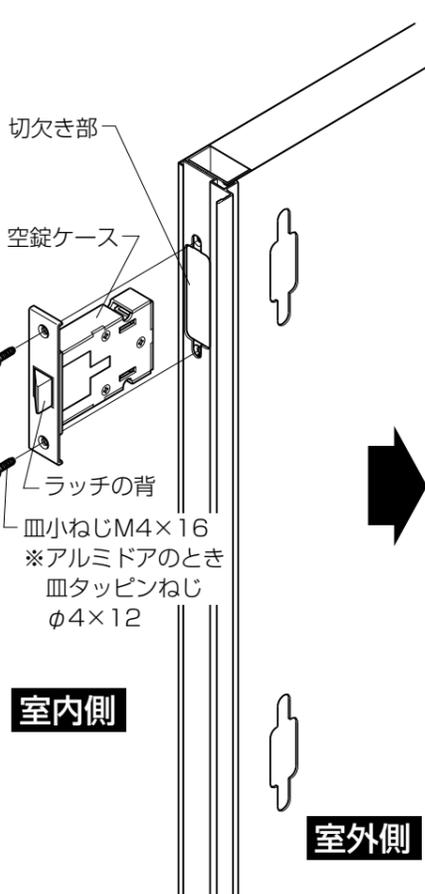
■取付け完成図



■把手の取付け

※バーハンドルの図で説明していますが、グリップハンドルも取付け方法は同じです。

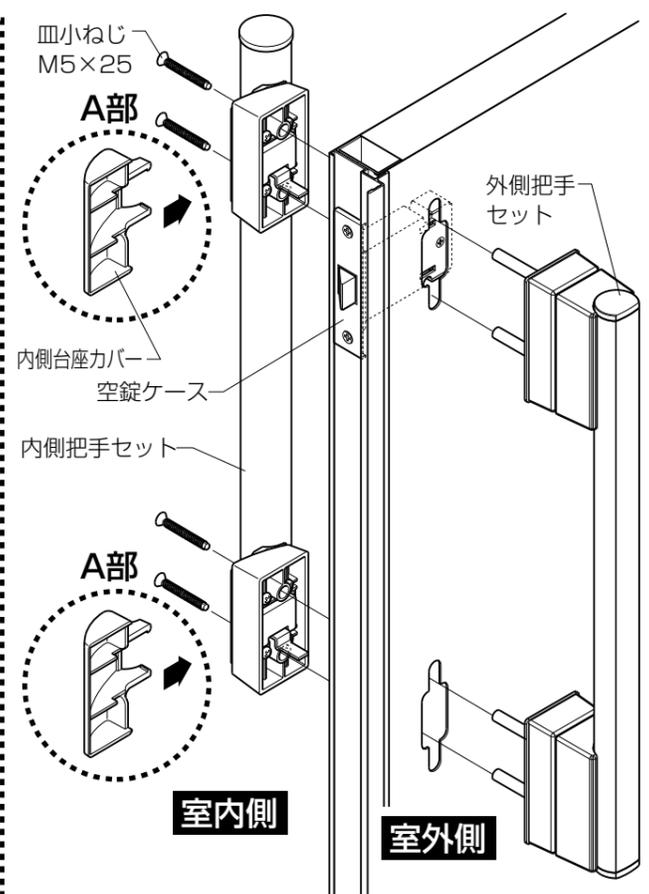
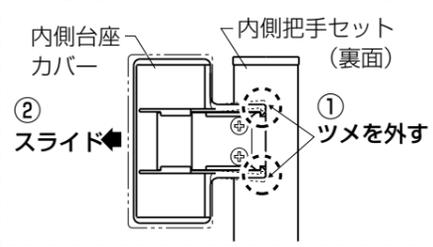
- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
 - ②外側把手セットを室外側から差込みます。
 - ③内側把手セットを皿小ねじで固定します。
 - ④内側台座カバーを内側把手セットに取付けます。
- ※両開き子扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。



■内側台座カバーの取付け方 (A部詳細図)



■内側台座カバーの外し方

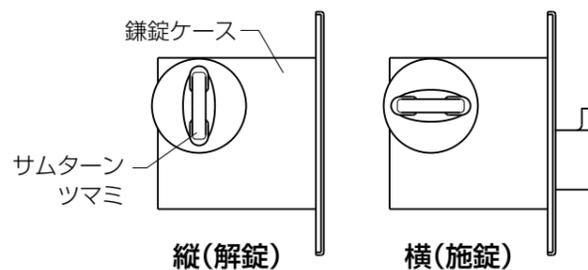


■錠ケースの取付け

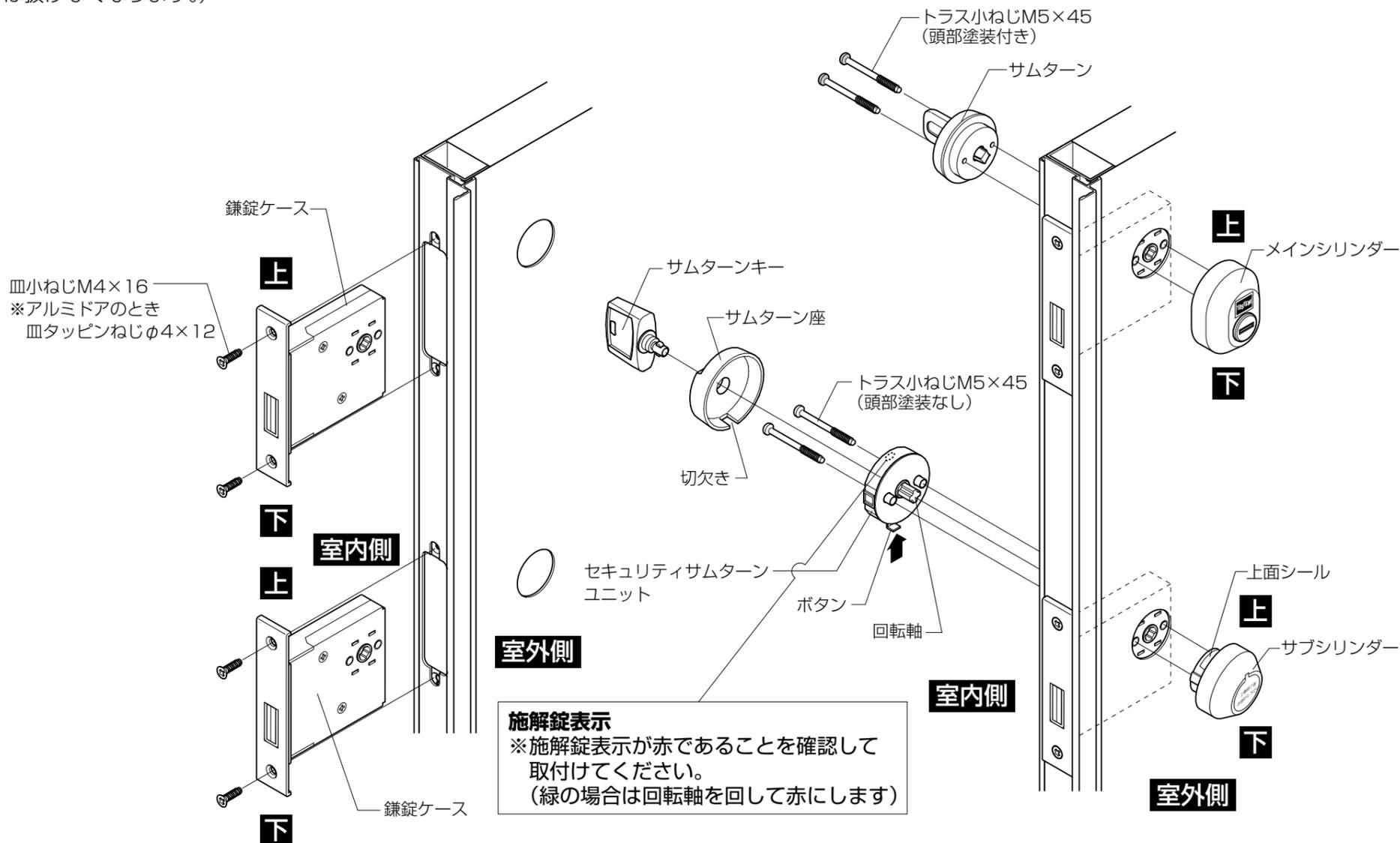
- ①皿小ねじで上下鎌錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
※錠ケースは「TOSTEMマーク」を上にして取付けてください。
- ②メインシリンダー(大きい方)の「TOSTEMマーク」を上に向けます。
- ③メインシリンダーの出っ張り(4カ所)を、上鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ④サムターンをトラス小ねじでメインシリンダーを取付けます。
- ⑤サブシリンダー(小さい方)の上面シールを上に向けます。
- ⑥サブシリンダーの出っ張り(4カ所)を下鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ⑦セキュリティサムターンユニットをボタンを下にしてトラス小ねじでサブシリンダーを取付けます。
- ⑧サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑨ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)

■サムターンツマミの操作

※サムターンツマミは縦にして取付けてください。



※施錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。



■コンストラクション装置について

- メインシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- サブシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主さまにお引渡しください。

